

令和7年度事務事業実施状況 行政評価委員会意見一覧（令和8年9月17日時点）

基本目標1 みんなが認め支え合い夢や希望が実現でき人材きらめくまちをつくる

施策1-1 互いを認め合い一人ひとりの人権を尊重する

No.	意見
1	市民一人ひとりの人権についての関心と理解を深めるため、啓発活動・講座等への参加対象・参加人数を増幅できるよう努められたい。
2	無数にある住民コミュニティ（自治会・管理組合・市民サークルなど）に人権政策を推進するため、各地区のコミュニティ協議会、行政区、教育委員会及び学校区PTAとの連携を呼びかけ、自治体組織の外の住民人財の活用、強化を図られたい。

施策1-2 すべての人々が暮らしやすい共生社会をつくる

No.	意見
1	男女共同参画事業や悩み相談事業等は、現状と課題を整理し、市民の参画の推進や事業内容の充実に努められたい。
2	日本語ボランティア団体への支援の決算額が722千円/年⇒5団体⇒1団体当たり140千円/年⇒10千円/月では少ない。地元住民との相互理解を深めるためにも、増加傾向にある多国籍市民の日本語力向上のための施策の充実に努められたい。

施策1-3 心豊かな人材を育む学校教育を充実し夢と希望の実現を支える

No.	意見
1	学校に行くのは楽しいと思う児童生徒の割合を100%にできるよう、誰一人取り残さないという強い思いを持って、取り組まれたい。

施策1-4 地域に根差した生涯にわたる学びを進め郷土の歴史文化を大切にする

No.	意見
	意見無し

基本目標2 いつまでも健やかに生き生きと幸せに暮らせるまちをつくる

施策2-1 市民の健康を守り充実した地域医療体制を推進する

No.	意見
1	伝染の恐れのある疾病の発生は予知できないこともあり、予防接種の重要性などについて、わかりやすい情報発信を継続してほしい。

施策２－２ スポーツを通じて健康で幸せに暮らせる環境をつくる	
No.	意見
1	市内スポーツ施設利用者がどういう種目を行ったかのデータを活用して、利用者の少ない種目には、少ない要因を解析した上での施策を、また、利用者の多い種目については、更に多くなる施策を検討してほしい。
2	総合運動公園の施設改修に伴い、他の施設（学校やコミュニティセンターなど）が利用できるような代替場所の提供や運用方法の見直しなど早急に検討し、市民に周知してほしい。
3	各地区での体育祭の開催・継続には、かなりの準備や市民の理解、協力が必要ですが、その開催の意義は大きいと考えます。市民が参加しやすい体育祭とするべく、開催場所、駐車場の確保など運営方法について、継続できるような施策の検討をされたい。

施策２－３ 地域みんなで支え合い社会保障制度で暮らしを支える	
No.	意見
1	必要としている人に情報や適切な支援が届くよう、地域や各種団体等と連携し、誰ひとり取り残さない体制の構築に努められたい。
2	生活保護から自立した世帯数が引き続き増加するよう、今まで実施してきた施策を継続するとともに、雇用市場の活性化に伴う地元企業との連携や連絡会を実施してもらいたい。

施策２－４ 子どもがのびのびと育つ安心の子育て環境をつくる	
No.	意見
	意見無し

施策２－５ シニアが元気に生き生きと輝ける社会をつくる	
No.	意見
1	要介護度の改善が見られるなど、高齢者の健康であり続けたいという思いや努力が報われるような、表彰制度や機会などを設けてほしい。
2	心豊かな人材、人材の確保、学習人材バンクなどについての記載を、人材⇒人財に変更することで、行政関係者の意識改革と、久喜市民に対する「久喜市は人を大切にする街」というイメージの定着と、そういう街に住んでみたいと思う人達へのアピール＝久喜市人口増への施策にしてほしい。

施策２－６ 障がいのある人が安心して暮らせる社会をつくる	
No.	意見
1	久喜市は障がい者がいきいきと働ける街であるということを、全国にもアピールできるよう、障がいのある人で、長く企業に勤めている人に対しての久喜市独自の表彰制度を作してほしい。
2	久喜市主体で、障がい者の雇用率を上げる働きかけとなる施策の更なる実施のほか、久喜市にある特別支援学校と久喜市にある企業との交流の機会を作ってもらいたい。
3	障がい者支援は、指定管理事業者への運営移管によりサービス品質は劇的に向上したと評価できる。一方で労働力の不足もあり、労働者のスキルの維持、事業者の経営品質の維持は特に重要な課題であるため、自治体の財政課題もあるなか、福祉を支える事業者、労働力のありようについて今後の自治体の役割、見通しについて示されたい。

基本目標 3 いつまでも安全・安心な暮らしの環境が整っているまちをつくる

施策 3-1 災害への備えと対応を強化し安心して暮らせる環境をつくる

No.	意見
1	異常気象が続いている状況をふまえ、市民の安全を守る、有事の際の体制を整備するため、消防団員定員の確保に向けた施策を再検討してほしい。
2	令和元年の台風19号では、栗橋最高水位、9.61メートルであり、氾濫危険水位8.90メートルを10時間近く超過していた。今後の台風等による天災により利根川が想定を超える増水をした場合の堤防対策事業を強化されたい。

施策 3-2 地域の防犯体制を充実し安心して暮らせるまちを目指す

No.	意見
	意見無し

施策 3-3 いつまでも安全・安心な暮らしの環境が整っているまちをつくる

No.	意見
	意見無し

基本目標 4 豊かな自然と調和し便利で快適な住み心地よいまちをつくる

施策 4-1 良好な景観を守り質の高い都市機能・住環境を整備する

No.	意見
1	環境美化・交通の安全確保のため、街路樹の適正管理に努められたい。

施策 4-2 安全で快適な道路の整備と公共交通の利便性を高める

No.	意見
1	高齢化社会に対応するべく、公共交通の利便性の向上は喫緊の課題である。運行の継続・サービス維持のためにも、市民の利用促進を進めるべき。
2	久喜市内のアンダーパスの箇所の市ホームページへの掲載による冠水への注意喚起だけでなく、冠水前から通行止めにする通行規制などの整備をされたい。

施策 4-3 憩いとやすらぎの空間を充実する

No.	意見
	意見無し

施策 4-4 安全・安心な水道水の供給と衛生的な生活環境をつくる

No.	意見
	意見無し

基本目標 5 産業が元気で魅力と活力にあふれ働きがいのあるまちをつくる

施策 5－1 自然の恵みを生かし豊かで持続可能な農業を守り育てる

No.	意見
	意見無し

施策 5－2 まちの賑わいを支える商工業を振興し経済の活性化を図る

No.	意見
1	久喜高柳地区産業団地の募集が埼玉県で開始され、企業進出による経済活性化や雇用創出が期待できます。そうした中、久喜市の企業誘致助成金交付件数が0件で、目標未達のため、新たな施策を検討されたい。

施策 5－3 誰もが働きがいを感じられる雇用と働きやすい環境をつくる

No.	意見
	意見無し

基本目標 6 水や緑と共生しやすさが生まれ地球環境にやさしいまちをつくる

施策 6－1 生物多様性の保全と快適な自然環境の創造により自然との共生社会をつくる

No.	意見
	意見無し

施策 6－2 廃棄物の適正処理と効果的な資源循環を推進する

No.	意見
1	新ごみ処理施設が稼働開始することで、ごみの分別方法が変わった結果、1人当たりのごみの搬出量が増えてしまわないよう、啓蒙活動を更に進めてほしい。

施策 6－3 地球環境問題に対応したゼロカーボンシティを目指す

No.	意見
	意見無し

基本目標 7 市民一人ひとりが主役！絆を大切にし協働・共創のまちをつくる

施策 7－1 地域コミュニティと協働のまちづくりを推進し絆を深める

No.	意見
1	市の附属機関委員は若い年代の方の参加が少ないと感じる。幅広い世代が参加しやすい開催方法・運営方法を工夫されたい。

施策 7－2 地域間や国外との幅広い交流を促し出合いを大切にする

No.	意見
	意見無し

施策７－３ 多種多様なステークホルダーと連携する	
No.	意見
	意見無し

施策７－４ 広く久喜をPRして賑わいを創出しまちの魅力を高める	
No.	意見
1	人口推移における社会動態の増加数と自然減の両方を見比べて、トータルでの人口増となる意識を持って、選ばれる街久喜市としての施策を更に進められたい。

基本目標８ 持続可能でスマートな行政を運営し市民生活を支えるまちをつくる

施策８－１ 時代に順応した行政改革を推進する	
No.	意見
1	公共施設の集約・再編は、市の多軸な事業（都市景観、施設の機能、安全安心、社会学習の場、行政の効率化、市民の利便性の向上等）を統合的に進められることを期待したい。
2	引き続き、各施策の目標達成度のA評価の割合を増やすべく、各所属所に対して改善を促すだけでなく、PDCAサイクルを回すために最適な運用方法へ改善されたい。

施策８－２ DXによる行政のデジタル化を推進し市民の利便性を高める	
No.	意見
1	電子申請・届出サービスの拡充により利便性が向上していると感じる。職員の業務効率化も含め、更なる推進に努められたい。

施策８－３ 持続可能で健全な財政運営と透明性の高い行政運営を確立する	
No.	意見
1	引き続き、市の債権を適正に管理することで目標を達成した債権数を増加させるだけでなく、市民の財産である市の債権額の大きいものから管理するなど、優先順位をつけてほしい。